

令和 2年 4月15日

松江市議会議長 森 脇 幸 好 様

松江市議会議員 石 倉 徳 章 

令和元年度政務活動費収支報告について

松江市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、別紙のとおり令和元年度政務活動費収支報告書を提出します。

令和元年度政務活動費収支報告書

松江市議会議員 石 倉 徳 章

1 収 入

政務活動費 300,000 円

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
研 究 研 修 費	102,860 円	自治体総合フェア 地方議員研究会セミナー
調 査 旅 費	円	
資 料 購 入 費	202,926 円	新聞・雑誌購読料
資 料 作 成 費	円	
合 計	305,786 円	

3 残 額 0 円

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

(様式 1 - 1)

令和元年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号		
使途項目	研究研修費	
使途内容	5/23、24 自治体総合フェア	
調査年月日 (購入年月日)	令和 元年 5月23日 (木) ~ 令和 元年 5月24日 (金)	
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】	支出額
		(うち政務活動費充当額)
	・ 旅費	72,860 円
	・	円
	・	円
	・	円
	・	円
	・	円
	・	円
	・	円
合計額	72,860 円	72,860 円
備考		

議員名 【 石倉 徳章 】

旅 費 計 算 書

議員名 石倉 徳章

用務先	東京都											
用務内容	5/23、24 自治体総合フェア2019											
出張期間 (出発及び帰市)		令和元年 5月 23日(木) ~ 令和元年 5月 24 日(金)						(1 泊 2 日)				
旅 費 請 求 明 細												
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費	
		到着地	宿泊地	路 程	運 賃 等	特別料金	日数	定 額	日数	定 額		
R1.5.23	木	松江市	東京都	km	航空機 モノレール 私鉄	29,190 420 270		日 1	円 1,100	日 1	円 10,900	
R1.5.24	金	東京都 東京都 松江市	東京都 東京都		私鉄 モノレール 航空機	270 420 29,190		1	1,100			
小 計						59,760	0	2.0	2,200	1	10,900	
合 計		72,860				円	備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。 2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。 3. 変更は朱書すること。					

備考

5/23 1泊朝食付 宿泊料は上限額の10,900円とする。

※ 路程欄

別紙のとおり



出雲空港 → 国際展示場

2019/05/23(木) 12:30 到着

09:55発 → 12:16着 総額 33,280円(切符利用)					
所要時間 2時間21分 乗車時間 1時間45分 乗換 2回 距離 669.3km					
経路		乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
○ 出雲空港					
09:55-11:15 80分	✈ 飛 JAL278便		32,590円	片道	652.0km
乗換20分 ホーム2分	○ 羽田空港/羽田空港第1ビル	1番線発			
11:37-11:56 19分	国私 東京モノレール(浜松町行)	後ノ6号車	420円		13.0km
乗換9分 ホーム5分	○ 天王洲アイル	2番線発			
12:10-12:16 6分	国私 りんかい線(新木場行)	3・8号車	270円		4.3km
○ 国際展示場		2番線着			

記号の説明

△ … 前後の時刻表から計算した推定時刻です。

() … 徒歩/車を使用した場合の時刻です。



国際展示場 → 出雲空港

2019/05/24(金) 16:34 出発

16:34発 → 19:55着 総額 33,280円 (切符利用)					
所要時間 3時間21分 乗車時間 1時間44分 乗換 2回 距離 669.3km					
経路		乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
○ 国際展示場		1番線発			
16:34-16:39 5分	国私	りんかい線通勤快速 (川越行)	3・8号車	270円	4.3km
乗換8分 ホーム2分	○ 天王洲アイル		1番線着		
16:49-17:03 14分	国私	東京モノレール区間 快速(羽田空港第2 ビル行)		420円	13.0km
乗換30分 待ち57分	○ 羽田空港第1ビル/羽田 空港		2番線着		
18:30-19:55 85分	全飛	JAL287便		32,590円	片道 652.0km
○ 出雲空港					

記号の説明

△ … 前後の時刻表から計算した推定時刻です。

() … 徒歩/車を使用した場合の時刻です。

領 収 証

Receipt

領収証No. 190514-1536-0002
ReceiptNo.

Received From

石倉 徳章 様

印紙税申告納
付につき神田
税務署承認済

領収金額 The sum of	¥70,800 - (JPY)
--------------------	-----------------

領 収 日 2019.06.18
Receipt date

上記の金額正に領収いたしました。
The abovementioned sum of money is duly received.

但し 航空券(出雲⇄羽田)58380円、宿泊(5/23サルート有明)朝食付12420円
In payment of

5/23 JAL278, 5/24 JAL287

入金内訳 (Form of payment)

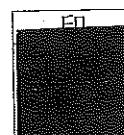
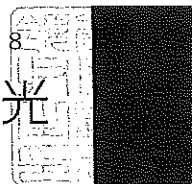
入金内訳 (Form of payment)	金額 (Payment)
■ 現金 (Cash)	¥70,800
小切手 (Check)	
銀行振込 (Bank remittance)	
クレジットカード (Credit card)	
旅行券 (Travel ticket)	
ギフト券 (Gift ticket)	
その他 (Other)	
合計金額 (Total)	¥70,800

東京都千代田区外神田 1 - 1 6 - 8

 株式会社農協観光

NOKYO TOURIST CORPORATION

発行店舗： 島根支店
(Office)

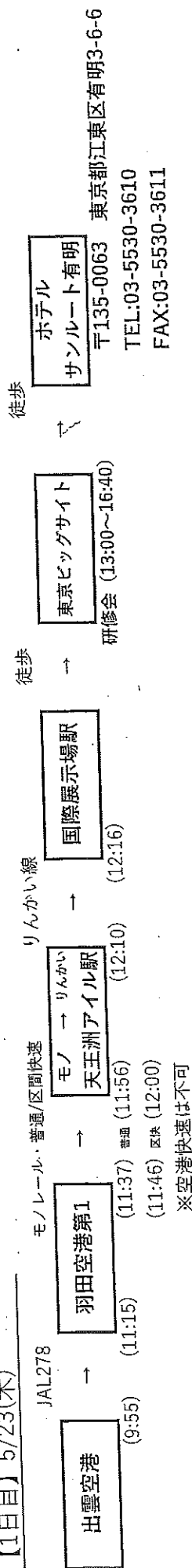


担当者印の無いもの並びに金額訂正のものは無効となります。

What amount of correction will be disabled as well as those with no indication personnel.

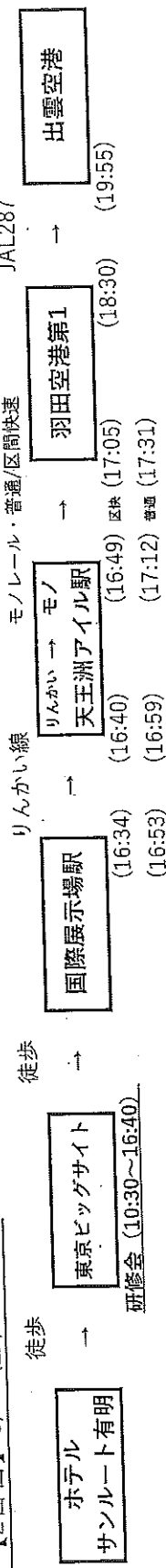
真政クラブ会派研修行程表

●【1日目】5/23(木)



○自治体総合フェア2019 (東京ビッグサイト・東京都江東区有明3-11-1) 13:00~16:40 各出展者によるセミナーに参加

●【2日目】5/24(金)



○自治体総合フェア2019 (東京ビッグサイト・東京都江東区有明3-11-1) 10:30~16:40 (16:10) 各出展者によるセミナーに参加

研修報告 自治体総合フェア 東京 ビッグサイトにて
5月23日～24日 真政クラブ 石倉徳章

主催 (社団) 日本経営協会 令和元年

一日目

1 地産地消で温暖化対策 法政大学教授 田中 充 氏

(主旨) 世界的な温暖化により気候変動、海面の上昇などこのままでは地球や社会は大変な状況になる。将来にわたり地域の安全な暮らしや生活にとって対策は不可欠な課題である。自治体にもその対策が求められる。

2 自然エネルギーの活用した地域活性化 滋賀県湖南市 課長補佐 池本氏

(主旨) 地域全体で自然エネルギーの活用 ・対策を実施している。

感想 自治体も市民とともに、その地域独自の地域資源の活用をして温暖化の対策をするべきとの趣旨の講演であった。

地域資源の活用は当然のことであり、松江市にあてて考えるとき、屋根につける太陽光発電や夏場の室内温度を下げるため、ゴーヤやへちまによるカーテンを設置したりするなどのほか考えもつかなかった。無論 民間事業者によるバイオマス発電などはかなり取り組まれてはいるが市民や行政での取り組みは低調と感じている。

湖南市での市民協働活動による太陽光発電などの発想は素晴らしいと感じた。市民、事業者、行政が共同で自然エネルギーの活用をする、得られた収入は社会福祉など市民全体に還元されとする基本理念のもと条例を設置されている。参考にはなったが、さて という思いであった。

二日目

1 「どうなるこれからの日本」 経済アナリスト 森永卓郎氏

興味ある講演なので仲間とは別行動で講演を聞いた。

現政権の経済政策についての認識として現在是一部のひとだけに恩恵がある政策状況である。消費税が10%になることは大変なことになる。日本銀行の政策は間違っているとの認識でいるとの主旨であった。

感想 社会には、常に被害を受ける人々や損失を被る人、企業が存在するがその一方で恩恵にあずかる人や企業・団体も存在する。そこに目をむける行政議員の責任もある。現実には難しい課題や一市会議員には課題が大きすぎる。司、司で頑張るしかないだろうが。との思いだった。

2 LGBTと自治体 「地域でのダイバーシティを考える」 杉山文野氏
実際にLGBTの社長が講演、社会での現実を訴えていた。

感想

多様な社会の到来に、更に急速に変化する社会に対し、人々の考え方や社会がついていけない感じである。社会が変わるべきとは感じたが。

3 大規模災害時の出勤、帰宅困難問題 東京大学准教授 廣井悠氏
要旨

都会には（首都圏）毎日 4000 万人の鉄道利用者がいる。更に観光客等もいる。豪雨、地震、停電、テロ事件も含め自然災害時には多くの帰宅困難者が発生する。都市構造の問題である。東京一極集中、首都圏でも東京集中である。対応として、国や行政は帰宅困難者の定義を明確化すること、公的施設は全て避難所に、コンビニ、スーパーなどの営業停止、などが必要。
イ、首都直下地震、南海トラフ 地震は 3, 11 の地震や津波被害時とは比較にならないほど大きい。ロ、まちや道路が大混乱を起す。ハ、大都市の移動に大きな課題が顕在化している。などであった。

感想 大都市は恐ろしい、全てが大きくなりすぎている。誰もがわかっていることだがその対策は難しい。

4 防災気象情報の伝え方の改善の方向性、推進すべき取組について
気象庁地域防災対策支援調査官

警戒レベル 5 段階についての説明と緊急放送での避難行動の呼びかけについての説明があった。

感想

最近の頻繁な豪雨災害から、すでに各自治体で説明会があったり、マスコミ報道もあって後なので理解しやすかった。問題は住民の安心感、まさかという感覚などの払拭と、更には地域の安全基盤に対する認識や整備予算上の問題が大きな課題と思ったが。

以上

(様式1-1)

令和元年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号																																			
使途項目	研究研修費																																		
使途内容	7/26 地方議員研究会セミナー 「子どもの貧困について」 「公共施設の再編問題」																																		
調査年月日 (購入年月日)	令和 元年 7月26日 (金) ~ 令和 元年 7月26日 (金)																																		
政務活動費 支出額及び充当額	<table><tr><th>【支出内訳】</th><th>支出額</th></tr><tr><td>・ 資料・音声データ代</td><td>30,000 円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr></table>	【支出内訳】	支出額	・ 資料・音声データ代	30,000 円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	<table><tr><th>(うち政務活動費充当額)</th></tr><tr><td>30,000 円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr></table>	(うち政務活動費充当額)	30,000 円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
【支出内訳】	支出額																																		
・ 資料・音声データ代	30,000 円																																		
・	円																																		
・	円																																		
・	円																																		
・	円																																		
・	円																																		
・	円																																		
・	円																																		
・	円																																		
・	円																																		
(うち政務活動費充当額)																																			
30,000 円																																			
円																																			
円																																			
円																																			
円																																			
円																																			
円																																			
円																																			
円																																			
円																																			
合計額	30,000 円	30,000 円																																	
備考																																			

議員名 【 石倉 徳章 】

領収書貼付用紙

使 途	研究研修費 資料・音声データ代
【貼付欄】 領 収 証 石倉 徳章 様 2019 年 7 月 26 日 ★ ¥30,000 但 7/26 10:00～「子どもの貧困について」 7/26 14:00～「公共施設の再編問題」 資料・音声データ代として 上 記 正 に 領 収 い た し ま し た 一般社団法人地方議員研究会 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639 TEL 06 (7878) 6297	

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 石倉 徳章 】

令和元年7月16日

松江市議会
石倉 徳章 様

地方議員研究会
セミナー事務局
電話 06-7878-6297
(月～金 9時～17時)
FAX 06-7878-6308

受講確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。

お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。
つきましては、お確かめのうえ、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。
キャンセルの場合は、必ずご連絡をお願いいたします。
お振込み確認後、入金確認のご連絡をいたします。

資料、USB音声データ、領収証は、開催一週間前後で郵送いたします。
音声データの無断転載等にご遠慮願います。
音声については、ICレコーダーで録音しているため、高音質は保証いたしかねます。

よろしく願いいたします。

記

- ・受講日 令和元年7月26日10:00～12:30、7月26日14:00～16:30【三宮】
- ・受講料 1講座 15,000円 × 2講座 = 30,000円
- ・領収証宛名 ご本人様名
- ・郵送先 〒690-8540 松江市末次町86番地 松江市役所議会事務局

【受講料 お振込み口座】

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

名義 (社)地方議員研究会

子どもの貧困について

自治体の役割を考える

公共施設の再編問題

地方創生の本旨

- 1 26日「子どもの貧困について」 講師 立命館大 森 教授
- 2 27日「公共施設の再編問題」

神戸市にて開催されたが、旅費、宿泊代がもったいないと考え、資料と音声データを取り寄せ受講とした。

- 1 子どもの貧困について 最近関心を寄せている課題なので興味深く受講した。

要旨と**感想**日本は一人親家庭の子どもの貧困率は50%程度であり世界でも最も高い国の位置にある。極めて深刻である。相対的貧困率は近年高水準で推移している。所得中央値の低下傾向を考慮すれば貧困化は一層進んでいる。子どもの貧困は大人の貧困である。

若年層の非正規率と関係している。子どもの貧困は親の貧困であり世帯単位の貧困を考える必要がある。また生活保護制度と生活困窮者自立支援制度についての説明と先進自治体の紹介がされた。その中で全国の「子ども食堂」の状況、明石市の子ども政策の説明があったが、自治体の役割について考えさせられた。幸いに島根県や松江市は子どもの貧困は全国的には低いほうであるが、今後は進んでいくと想定している。松江市としての対策が推進されることを願うものである。

2 公共施設の再編問題

感想と**私の思い**公共施設の再編問題は松江市では公共施設適正化として現在取り組まれている。正化は実施せねばならないことだが、私は方法論において問題があるとしている。この度の森教授の講演においても順調に進めている市の紹介がされているが、時代の変化を見ておられない。日本全国の一般論と映る。やむを得ないことだが、地域の活性化と矛盾するとされてはいるが、いかにして両立させながら今の時代、10年後20年後の地域社会を想定しながら公共施設の適正化を考えるべきとすることと、都会と地方は人口においても異なるし、合併自治体が置かれている地域状況においてもこの問題は異なるはずである。

従って参考にならないとは言わないが、松江市には合わないと感じた。

令和元年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号																																						
使途項目	資料購入費																																					
使途内容	新聞購読料 ・ 山陰中央新報 1紙目 (充当対象外) ・ 日経新聞 2紙目 ・ 日本教育新聞 3紙目 ・ 日本農業新聞 4紙目																																					
調査年月日 (購入年月日)	平成 3 1 年 4 月 日 () ~ 令和 2 年 3 月 日 ()																																					
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>支出額</th> <th>(うち政務活動費充当額)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 山陰中央新報</td> <td>39,600 円</td> <td>0 円</td> </tr> <tr> <td>・ 日経新聞</td> <td>48,000 円</td> <td>48,000 円</td> </tr> <tr> <td>・ 日本教育新聞</td> <td>32,400 円</td> <td>32,400 円</td> </tr> <tr> <td>・ 日本農業新聞</td> <td>31,476 円</td> <td>31,476 円</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> </tbody> </table>		支出額	(うち政務活動費充当額)	・ 山陰中央新報	39,600 円	0 円	・ 日経新聞	48,000 円	48,000 円	・ 日本教育新聞	32,400 円	32,400 円	・ 日本農業新聞	31,476 円	31,476 円	・	円	円	・	円	円	・	円	円	・	円	円	・	円	円	・	円	円	・	円	円	
	支出額	(うち政務活動費充当額)																																				
・ 山陰中央新報	39,600 円	0 円																																				
・ 日経新聞	48,000 円	48,000 円																																				
・ 日本教育新聞	32,400 円	32,400 円																																				
・ 日本農業新聞	31,476 円	31,476 円																																				
・	円	円																																				
・	円	円																																				
・	円	円																																				
・	円	円																																				
・	円	円																																				
・	円	円																																				
・	円	円																																				
合計額	151,476 円	111,876 円																																				
備考																																						

議員名 【 石倉 徳章 】

領収書貼付用紙

使 途	資料購入費 山陰中央新報 1紙目
-----	------------------

【貼付欄】

平成31年4月～ 月分 領 収 証
令和2年3

石倉徳章 様	合計金額	39,600 円
--------	------	----------

(税込み)

銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
※山陰中央	39,600		
※8%対象	39,600	10%対象	

※は軽減税率対象品目

上記金額正に領収致しました。

令和 2 年 3 月 31 日

岩坂新聞販売所
松江市八雲町西岩坂
TEL 54-1512

第1紙

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)

2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 石倉 徳章 】

領収書貼付用紙

使 途	資料購入費 日経新聞 2紙目		
【貼付欄】			
平成31年4月～ 月分 領 収 証 令和2年3			
石倉徳章 様	合計金額 48,000 円		
(税込み)			
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
※日経新聞	48,000		
※8%対象	48,000	10%対象	
※は軽減税率対象品目			
上記金額正に領収致しました。			
令和 2 年 3 月 31 日		岩坂新聞販売所	
		松江市八雲町西岩坂991	
		TEL 54-1512	

(注意)

- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
- 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 石倉 徳章 】

領収書貼付用紙

使 途	資料購入費 日本教育新聞 3紙目
-----	------------------

【貼付欄】

払込金受入票 (振込依頼書)

口座番号								
加入者名	日本教育新聞社							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
				3	2	4	0	0
振込先	銀行							支店
おとこ・おなまえ								
ご依頼人	石倉 徳章							
料金				日				
備考				附				
				印				

CVSご利用の場合は取扱店領保管

振替払込請求書兼受領証 (振込金 (兼手数料) 受領書)

口座番号								
加入者名	日本教育新聞社							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
				3	2	4	0	0
振込先	銀行							支店
おなまえ								
ご依頼人	石倉 徳章							
料金 (消費税込み)				円				
備考				附				
				印				

1.5.9

53189

(ゆうちょ銀行)

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)

2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 石倉 徳章 】

(様式 1 - 2)

領収書貼付用紙

使 途	資料購入費 日本農業新聞 4紙目
【貼付欄】 別紙のとおり	

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 石倉 徳章 】

石倉 徳章 様

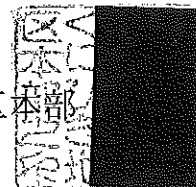
「日本農業新聞」購読証明書

購読期間	月購読料	合計購読料	備 考
平成31年 4月分から 令和2年 3月分まで	2,623円	31,476円	12カ月分

上記のとおり購読されたことを証明します。

証明年月日 令和2年 3月 31日

証 明 者 島根県農業協同組合 くにびき地区本部



(様式 1 - 1)

令和元年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号		
使途項目	資料購入費	
使途内容	月刊誌購入 ・日経グローバル	
調査年月日 (購入年月日)	平成 3 1 年 4 月 日 () ~ 令和 2 年 3 月 日 ()	
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】	(うち政務活動費充当額)
	支出額	
	・ 購読料	90,720 円
	・ 振込手数料	330 円
	・	円
	・	円
	・	円
	・	円
	・	円
	・	円
合計額	91,050 円	91,050 円
備考		

議員名 【 石倉 徳章 】

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。（ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。）
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 石倉 徳章 】

使 途	資料購入費 日経グローバル
【貼付欄】	

振替払込請求書兼受領証

日 経 B P マ ー ケ ー テ ィ ン グ								
加入者名	株式会社 日経BPマーケティング							
金 額	千	百	十	万	千	百	十	円
				9	0	7	2	0
ご依頼人住所氏名	石倉 徳章 様							
請求コード	XXXXXXXXXX							
料 金	(消費税込み) 330 円				日 附 印 01-05-20 松江大庭 郵便局			
備 考					(53237) N94260005			

この受領証は大切に、保管してください。